



四馬集

後篇

13  
3250  
4



夏

13  
3250  
4

名

約々大なる水

竹とありありと

堀川の

毎々乃々

昭和十一年  
一月二十四日  
蔵書

湖内堂

湖内堂

讀後篇身回

湖内堂

湖内堂

目錄

一 百村長古史の事

兼 依長沙略下に此中

一 依長古史の事

兼 依長古史の事

湖内堂

一 西性書之書 廣

長

一 友吉

月身海島新法海

白如長

希

漸

人

人

と

入

福平の歌り一福平の心  
いふ乃百福の  
いふ乃ふを福の  
運にたるといふ  
いふといふと  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ

福平の歌り一福平の心  
いふ乃百福の  
いふ乃ふを福の  
運にたるといふ  
いふといふと  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ  
いふといふ

初らとありしは...  
りけるは...  
ありしは...  
ゆるり...  
り...  
ら...  
と...  
と...  
と...

あま...  
を...  
ま...  
し...  
り...  
り...  
り...  
り...  
り...

何れも其故を以てしるべし  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして

今之は人知れぬ  
中ノ物と音と申す  
長と短と  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして  
之れは又其の如くして









いづれに寄りてはかゝるべきに  
あつたりしはともてはたは  
りしなりけりとてはたは  
りしなりけりとてはたは  
りしなりけり

いづれに寄りてはかゝるべきに

あつたりしはともてはたは

天の物をさし給ふはかゝるべきに  
あつたりしはともてはたは  
りしなりけりとてはたは  
りしなりけり



いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ  
いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ  
いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ



いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ  
いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ  
いづれにきくわが福牟ふらゆ  
かたははるりつものつひみ  
みまみくろくはれみゆるま  
あつてはれをゆふとて  
しほむらきふらむはのあ

新なる海はもてなすていれり  
しりしりえりしりしりしりしり  
大坂とつりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり

しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり  
しりしりしりしりしりしりしり

しりしりしりしりしりしりしり

八是くして方北に寄るゝあるはもくし招きやる人  
 招れり招きまをりてくもさうりも海きり  
 初らとともしとてくもさうりも海きり  
 乃也とて招きまをりてくもさうりも海きり  
 ちとて招きまをりてくもさうりも海きり  
 北とて招きまをりてくもさうりも海きり  
 しとて招きまをりてくもさうりも海きり  
 たりとて招きまをりてくもさうりも海きり



楠判官正成公

羽柴筑前守秀吉

明智左馬之助光春

